

風水害に備える② / 竜巻から身を守るために

台風の強さ

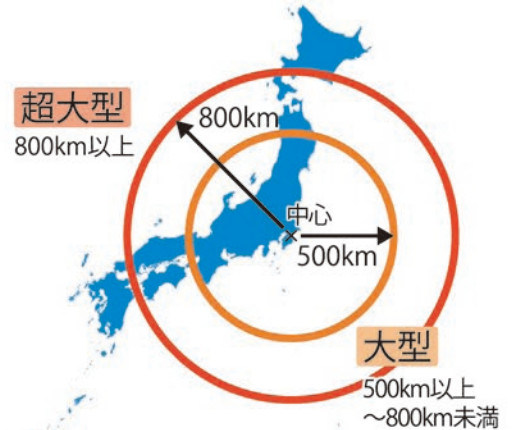
台風の強さは、その最大風速(10分間平均風速の最大値)により右のように決められています。

台風の強さ	最大風速
(表現しない)	33m/s未満
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

台風の大きさ

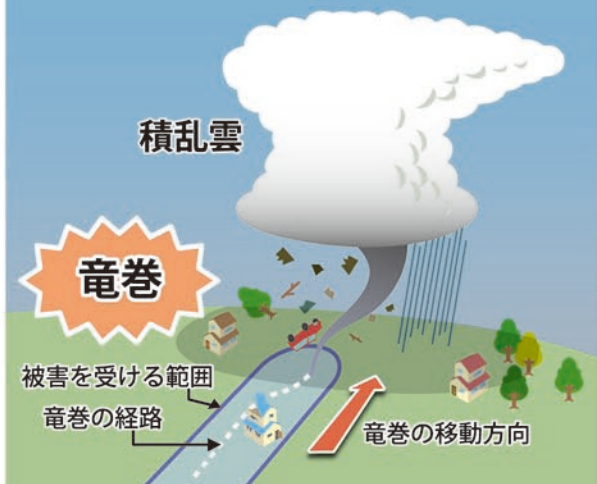
台風の大きさは、強風域(平均風速15m/s以上の風が吹く範囲)の大きさによって下の表や図のように決められています。台風は数百kmの水平スケールをもつ大きな自然現象であり、中心付近でのみ災害が起こるわけではありません。暴風域や強風域の情報に注意が必要です。また、台風から離れたところでも大雨による災害が発生することがあります。

台風の大きさ	強風域の半径
(表現しない)	500km未満
大型(大きい)	500km以上～800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上



竜巻とは (概要と発生するときの特徴等)

イメージ



- ・竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻きです。
- ・ろうと状や柱状の雲を伴っています。
- ・台風、寒冷前線、低気圧などに伴って発生します。
- ・短時間で狭い範囲に集中して甚大な被害をもたらします。
→ 被害は、長さ数km、幅数十～数百mの狭い範囲に集中します。
- ・移動スピードが非常に速い場合があります。
→ 過去に発生した竜巻の中には、時速約90km(秒速25m)で移動したものもあります。



この他、発達した積乱雲はダウンバーストやガストフロントと呼ばれる破壊的な強風を引き起こすことがあります。

ダウンバースト：積乱雲から吹き降ろす下降気流が地表に衝突して水平に吹き出す激しい空気の流れ。

ガストフロント：積乱雲の下にたまった冷気が周囲へ流れ出すこと(突風前線)によって発生する突風。

竜巻注意情報について

竜巻注意情報は「今、まさに竜巻の発生しやすい気象状況になっていること」をお知らせして、身を守るための行動の準備を促すものです。

竜巻注意情報が発表されたら

- ・特に、人が集まる屋外行事、テントの使用や子供・高齢者を含む屋外活動、高所・クレーン・足場等での作業のように、安全確保にある程度の時間を要する場合には、早めの避難開始を心がけてください。
- ・発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、頑丈な建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。

(資料：気象庁)